(デザイン学研究科修士課程)

修士学位論文及び特定の課題審査基準

■論文審査基準

- I 審査・評価項目
- (1) 内容が研究科の研究領域に適合していること
- (2) 学術的あるいは社会的な意義を有する内容であること。
- (3) 研究内容において独創性や新規性が認められること。
- (4) 先行研究が適切に言及、引用され、内容上の重大な誤りや、論法上の不的確な手続きがないよう、注意が払われていること。
- (5) テーマに応じた適切な研究手法であり、根拠を用いて論旨が展開されていること。

Ⅲ 審查·評価基準

上記項目についての判断をもとに、論文として適しているか否かを総合的に判定する。

■特定の課題審査基準

- I 審査・評価項目
- (1) 内容が研究科の研究領域に適合していること
- (2) 技術的、社会的、あるいは芸術的な意義のもとに具体化された研究成果であり、研究報告書などで明示されていること。
- (3) 制作内容において独創性や新規性が認められること。
- (4) 参考となる先行事例や研究資料の調査が的確に行われて、研究報告書などで明示されていること。
- (5) 課題設定に対して研究・制作方法が妥当であり、十分な完成度が認められること。

Ⅱ 審查·評価基準

上記項目についての判断をもとに、特定の課題として適しているか否かを総合的に判定する。

学位授与までの主な予定

1年次 4月 履修登録、研究テーマ提出、指導教員/指導補助教員の決定

9月 履修登録修正(後期授業科目のみ)

2年次 4月 履修登録

5月 学位論文等の研究計画届提出、指導教員/指導補助教員の決定

6月 審査委員(主査/副査)の決定

9月 履修登録修正(後期授業科目のみ)

1月(7月)学位申請書の提出、研究成果物の提出

2月(8月)最終発表会開催、最終試験実施

3月(9月)学位記授与式

※()内は9月終了予定者の予定である。

※中間発表会を適宜開催する。